

=====

【ソフト名】Silent Player KKT

【バージョン】Ver.2.1WS

【使用プログラム言語】C#

【ソフト種別】フリーウェア

【動作確認OS】Windows10、Windows11

【必要なもの】.NET Framework4.7.2以上

【転載・二次配布】不可

【免責事項】このソフトは無償・無保証・無サポートです。

またマニュアルに記載した事項も無サポートで一切の責任をもちません。

【連絡先】mail: msbunakisa@outlook.jp

【著作】gaku

=====

#### ◆ソフトの説明

PCをHDMIでTVに接続し、TVから音声を出すと音の先頭の0.5秒程度が欠ける場合があります。  
その対策として「無音」を再生し続ける方法があります。

・本ソフトは同封した無音(silent.wav)をループ再生し続けます。

Silent Player KKT21をスタートアップに登録と削除が容易に行えるsetup.exeを同封しました。

#### ◆使用方法

・SilentPlayerKKT21.exe(プログラム本体)と silent.wav(無音の音源)を同じフォルダに置いて**SilentPlayerKKT21.exeをダブルクリックすると起動します。**

**スタートアップに登録した場合はWindows起動時に実行されます。**

・起動すると常駐しタスクトレイにアイコンが表示されます。画像1(音の波形をイメージ)

・実行した時点で無音再生が始まります。

・タスクトレイのアイコンを右クリックするとメニューが表示されます。画像2

・”フォームを開く”を選ぶとSilentPlayerKKT2.1のフォームが表示されます。画像3

・必要に応じショートカットをスタートアップに登録してください。

今回はスタートアップに登録または削除を容易に行えるように**setup.exe**を同封しました。

使用方法是後述(画像4)。

注意: **スリープ**に入ると復帰後に**再生が行われない**かもしれません。(頻度不明)

その際はSilentPlayerKKT21.exeを終了し再度の起動が必要になります。

画像1



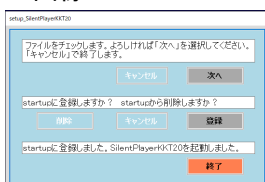
画像2



画像3



画像4



#### ◆setup.exeの使用方法

スタートアップに登録または削除を行います。手動で行う場合は使用の必要はありません。

setup.exeとSilentPlayerKKT21.exeとsilent.wavを同じフォルダに置いてsetup.exeを実行してください。

登録した場合はSilentPlayerKKT21.exeも起動します。

タスクトレイを確認ください。

#### ◆ダウンロード時の警告について

旧バージョンをGoogle Chromeでダウンロードすると、「一般的ではないファイルで危険をおよぼす可能性あり」という趣旨の警告が出る場合があります。

現在は警告が出ておりません。

これまで「悪意のあることはしていない証明」になればと、ソースコードを同封してきましたがこれを中止します。

---

#### バージョン履歴

- 1.0 ソフト名:番号案内電子掲示板の音欠け対策として作ったツールを単独ソフトとして登録
- 1.01 Google Chromeでダウンロード時に何故か警告が出るので対策になるか不明だがタスクバー最小化起動を止め通常に変更。
- 2.0 タスクトレイ常駐型にしました。多重起動禁止部分のプログラムを変更しました。
- 2.0WS スタートアップに登録または削除を行う setup.exeを作成し同封しました。
- 2.1WS SilentPlayerKKT21用にスタートアップへの登録・削除を作り変えました。  
setup.exeの多重起動を抑止しました。  
SilentPlayerKKT2.1でタスクトレイに戻すボタンを追加しました。  
スリープに入ってもスリープから復帰時にsilent.wavを再生する指示を追加しました。